

令和7年度 精明学園 地域連携推進会議（共同生活援助）

日 時 令和 7年11月10日（月）
13:30 ~ 15:30
場 所 グループホーム 「やまぼうし」

1 開 会

2 園長挨拶（地域連携推進会議について）

3 構成員及び施設職員の紹介

4 議題（司会：足立・書記：宇佐見）

• 施設の見学について 足 立

• 利用者の日常生活の様子について
① グループホームの概要について
② グループホーム利用者について
③ グループホーム支援者の紹介 奥 原

• 経営状況の報告について 宇佐見

• BCP(業務継続計画) の策定状況について 足 立

• 虐待防止、事故、ヒヤリハット報告について 足 立

• 苦情解決について 足 立

5 その他

6 議事の経過の要領

精明学園グループホーム 管理者 後藤 浩 から、開会の言葉があり地域連携推進員の紹介がありました。その後、地域連携推進員全員でグループホーム「やまぼうし」「はなみずき」の2棟の施設見学を実施しました。

精明学園グループホーム副主任 奥原 恵美 及び精明学園グループホームサービス管理責任者 足立 圭 から、ご利用者の日常生活の様子について説明がありました。「2棟の施設見学を通して、開所から15年以上経過されるとお話がありましたが、施設内が非常にきれいで清潔感を感じました。」とのご意見がありました。

「入居されている利用者さんの平均年齢が高くなっているとのことで、お風呂場に手すりを増やしていただければと思います。」とのご意見をいただきました。精明学園グループホームサービス管理責任者 足立 圭 から、「お風呂場は特に必要だと考えているので、早急に検討します」と回答しました。

精明学園総務課副主任 宇佐見 雄輝 から経営状況の報告について説明がありました。「決算資料が丁寧に整備されていると感じました。」とご意見がありました。

精明学園グループホームサービス管理責任者 足立 圭 から、BCP(業務継続計画)の策定状況について説明がありました。

「新型コロナウィルス感染症の対応について、丁寧な説明ありがとうございます。最近インフルエンザも流行っていますが、こちらの待機期間はどのようにになりますか。」とご質問があり、精明学園グループホームサービス管理責任者 足立 圭から、「5日間が待機期間となっており、新型コロナウィルス感染症と同様の対応となります。」と回答しました。

精明学園グループホームサービス管理責任者 足立 圭 から、虐待防止、事故、ヒヤリハット報告について説明がありました。

「内服の誤薬が多い報告の1つです。内服したはずが、口から出してしまったりするがあるので気を付けて行ってください。」とご意見がありました。

精明学園グループホームサービス管理責任者 足立 圭 から、苦情解決について説明がありました。

「2か月に1回しっかり時間を持って、利用者さんの苦情解決に取り組まれていると思いました。」とご意見をいただきました。

「世話人さんと職員の報連相について、家族から世話人さんへ連絡、報告がうまく職員さんへ伝わっていないことがあったので気を付けてほしい。」とご意見がありました。精明学園グループホームサービス管理責任者 足立 圭 から「世話人さんと職員の報連相がうまく行えるように、月に1回ある定例会を活用して改善していきます。」と回答しました。

会議内容が終え、地域連携推進員の皆さまから以下のご意見等をいただきました

た。

「新型コロナウィルス感染症の影響で、個別懇談会などの家族と職員、他のご家族との話が行える機会が減っているので、機会を増やしてほしい。」とご意見がありました。精明学園グループホームサービス管理責任者 足立 圭 から「ご家族と、他のご家族とのお話ができる機会を徐々に増やしていくよう、施設長と相談していきます。」と回答しました。

「ヒヤリハットの関係で、報告されている方がだんだん高齢化していくに当たって、尻餅をして骨折するリスクが高いです。転倒予防をしっかり行ってください」とご意見をいただきました。

その他として、各地域連携推進員より特に議案及び意見等がありませんでしたので、精明学園グループホームサービス管理責任者 足立 圭 より閉会の言葉があり、閉会いたしました。